

真 善 美

めざす生徒像

思慮深く創造性のある生徒
心豊かで思いやりのある生徒
健康で明るく気力のある生徒
規律を重んじ協力して実践する生徒

令和5年4月13日(木)

第1号

(文責：校長 勝部)

新入生を迎え、全校261名で 令和5年度の桜町中がスタート！

4月7日(金)、ご来賓の皆様、そして保護者の方々のご臨席のもと、桜町中学校入学式が挙行され、96名の1年生が入学しました。真新しい制服に身を包み、背筋を伸ばして式に臨んでいる姿に、新入生の皆さんのやる気を感じました。

私は、式辞の中で、本校の生徒としてスタートする新入生に向けて、人間として大きく成長するために、次のことを意識して生活してほしいと話しました。それは「明確な目標を持つ」「挑戦する勇気を持つ」「思いやりの心を持つ」の三つです。先輩方とともに、桜中生としての自覚と誇りを持って、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。

また、式では生徒を代表して山崎倫果さんが歓迎の言葉を述べました。「学習面では授業だけでなく家庭学習も大切になること」「部活動は大変だけど仲間と助け合いながら同じ目標に向かって努力することが大切であること」「運動会と文化祭は組団や学級の団結が大事であること」、また「限られた三年間という時間の中で様々なことに挑戦してほしいこと」などを伝え、新入生にエールを送りました。

新入生代表「誓いの言葉」菅原綾乃さん

私たちは、伝統ある桜町中学校の生徒の一員となることができ大変うれしく思います。

小学校では、新型コロナウイルスの影響により、様々な行事が規模を縮小しての開催となりました。そのような中でも、児童会の取組であいさつ運動に力を入れました。そのため取組が終わっても自然とあいさつができるようになりました。この習慣を中学校でも実践していきたいと思います。

また、部活動では他学年との交流ができることから、上級生の行動を見ながら、小学校で学んだ「気づき・考え・行動する」を意識して取り組んでいきます。

さらに、勉強では教科が増え、今までより学習内容が難しくなると聞いています。そこで、毎日の復習や予習を行うように心がけ、分からないところは調べたり、聞くなどして、積極的に取り組み、定期テストでよい結果を出せるように頑張ります。

新入生一同、皆様のご期待に応えられるよう、日々努力を積み重ね、全力で三年間の中学校生活を頑張ることを誓います。

緊張しながらも式に臨む新入生



誓いの言葉を述べる綾乃さん



入学おめでとうございます！